

心不全の治療をうけられる様

看護目標：心不全の原因、食事療法、運動療法、治療がわかり、退院後の生活管理について理解できるように援助します。入院： 月 日（ ）

月日	入院1日目	入院2日目～3日目	入院4日目	入院5日目～6日目	入院7日目	入院8日目	入院9日目	入院10日目～11日目	入院12日目	
	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日～ 月 日	月 日（ ）	
目標	循環動態が安定している			リハビリができる			退院後の生活管理について理解できる			
処置 治療 観察	心電図モニターを24時間つけます					医師の許可があれば心電図モニターが外れます			問題がなければ、医師との相談で退院が決まります	
	点滴をします 酸素吸入をします		医師の指示で持続点滴と酸素吸入が中止になります							
			体重を測定します						→	
検査	血液検査、レントゲン、心電図、心臓超音波検査などの検査を医師の指示で適宜行います									
活動	ベッドでお過ごしください 尿の管が入りベッド上での排泄になります		立位ができて、持続点滴が終了できれば、尿の管を抜きます		リハビリの進行状況により動ける範囲は拡大していきます 動けるようになりますと、シャワーができます					
	週に2～3回看護師が体を拭きます									
リハビリ	ベッド上でのリハビリが始まります		歩行に向けて徐々にリハビリの訓練を行います 病状によってリハビリの内容が変更する場合があります						リハビリ室でリハビリが開始になります	
食事 栄養	入院直後は水分のみ飲むことができます	検査結果により食事が開始となります 食事は心臓食です（塩分を1日6g）	心臓食がです							
説明 教育			看護師より安心ハート手帳の説明をします ・生活の記録の入力方法 ・運動療法について ・日常生活について ・心不全の症状、心不全を悪くする原因について ・心の問題について ・口腔と心臓の大事な関係について							看護師より退院後の説明があります 薬剤師より薬の説明があります
			血圧を自分で測定してもらいます 血圧が自己測定できる人は血圧計を貸し出します（血圧計が家にあれば持参してください）							
その他	入退院センターへ入院申込書などの書類を提出してください	栄養指導の日時を家族の方と相談して決めます	栄養指導1回目を 月 日に行います 家族の同席（有・無） 減塩食やカロリー制限など食事について栄養士が相談に伺います			栄養指導2回目の日時を家族の方と相談して決めます	栄養指導2回目を 月 日に行います 家族の同席（有・無） 食事について栄養士が相談に伺います			
入院中の希望										

説明看護師 担当看護師 患者（家族）氏名（続柄：）